

ニュータウン中央子ども会活動報告書

①子ども会の紹介

ニュータウン中央子ども会です。R6年度の会員数は47名、学年別では、6年生10人、5年生7人、4年生10人、3年生7人、2年生8人、1年生5人です。役員は、会長・副会長・会計の3人からなり、役員は基本的に高学年の保護者から選ばれます。

原則加入のため、会員数は多いです。今年は、コロナ以降初めて、夏祭りラジオ体操を実施しました。どちらも参加者多数で、予想以上の盛況でした。

②令和6年度年間活動計画・報告

月	日	活動名・行事名	場所	人数	内容	実施
4	中旬	新入生歓迎会	NT 中央公民館	5	プレゼントの配布のみ	△
6	8日	リーダー研修会	時津崎野自然公園	2	グループでの活動・カレー作りなど	○
	22日	洗切校区球技大会	洗切小体育館	11	ドッチビー	○
7	14日	長与町子ども会球技大会	町民体育館	11	ドッチビー	○
	下旬	ラジオ体操	NT 中央公園	15	ラジオ体操	○
8	4日	NT 夏祭り	NT 中央公園	多数	盆踊り、射的	○
10	13日	町民体育祭	総合運動公園	10	リレー・その他競技参加	○
12	下旬	クリスマス会	NT 中央公民館	47	プレゼント配布のみ	△
1	12日	鬼火焚き	NT 北公園	多数	鬼火焚き、ぜんざい配布など	○
2	21日	子ども会実践活動発表会	NT 中央公民館	47	総会と兼ねて実施予定	開催予定
3	22日	お別れ会	未定	未定	未定	開催予定

③鬼火焚き

(1) 開催日時・内容・日程

- 令和7年1月12日
- 9:30から11時半ごろまで
- 鬼火焚き

(2) 活動のねらい

地域での伝統行事を通して、地元の文化を肌で感じ、地域の人々とふれあい、親睦を深めることです。

準備から実施まで、自治会・仲良しクラブ・消防団の皆さんにご尽力いただきました。普段の生活でなかなか顔を合わせることがないですが、こうした活動をきっかけに挨拶をかわせる関係へと変わりました。子どもたちにとってもいい経験だったと思います。

(3) 安全対策

消防団の方々に来ていただき、消火まで一緒に行っていただきました。

(4) 計画・準備

- 12月初旬 役員内での大まかな計画を行いました。
- 12月中旬 前役員さんへの聞き取り、自治会への聞き取り、計画の調整を行いました。

- 12月後半 お手伝いの方や道具貸し出しの協力をお願いしました。
- 12月末 自治会・仲良しクラブと会議で報告と調整を行いました。

(5) 当日の様子

当日の天候は、雪が降ったり止んだり、恵まれているとは言えませんでした。鬼火焚きの点火式の時間帯は、運よく雪が止み、外で点火を見守ることができました。

点火は、いつも年男が行うということで5年生の会員2名に点火をしてもらいました。木の棒の先に布を巻いた松明に火をつけ、竹で組んだ櫓の2か所から点火を行いました。最初は、煙が立ちこめるだけでしたが、あっという間に大きな炎へと変わり、巨大な火柱が上がりました。パーンッという竹の破裂音が鳴り響く中、圧巻の光景を目の前にし、訪れた方々は、思い思いの歓声を上げていました。

点火が無事済み、自治会と子ども会で炊き出しを行い、おでんとぜんざいを配布しました。元々は、公園内で行う予定でしたが、悪天候のため公民館そばで行いました。大勢の方々が訪れ、おでんもぜんざいも完食となりました。

一つ残念だったのは、仲良しクラブ主催のクロリ

ティー大会が悪天候のためできなかったことです。毎年、盛り上がるイベントでしたので、子どもたちは「やりたかった～」と話していました。



(6) 感想

12月から計画をし、自治会の方々にご支援いただきながら、進めてきました。前日からの竹切や櫓組みの作業、炊き出しの準備作業、当日の設営、後片付けまで多くの作業を協力して行いました。

ほかの地区では、すでに鬼火焚きをしていない地域も多いようです。しかし、NT 中央では、毎年実施し続けており、大盛況だそうです。

夏祭りから自治会の方々と連携し、助けてもらいながら、地域の行事にも参加してきました。これまででは、ただ行って楽しむだけでしたが、開催側に回っていろいろなことを学ぶことができました。

また、コロナ以降、中止になっていた行事も多く、久しぶりの開催のため、引継ぎなどで得られなかった情報もあり、復活第 1 年目の今年は、チャレンジの連続でした。しかし、夏祭りや鬼火焚きといった行事に子どもたちが参加してくれ、とても楽しそうでした。さらに、子ども会の活動をきっかけに子ども同士が学年を超えて、公園で遊んだりする姿を見るようになり、頑張っよかったなと思いました。個人的にも知り合いが増え、以前よりもNTに親しみを持つことができます。

④育成者視点で年間を通しての感想

子ども会の行事を全て開催することはできませんでしたが、主要な行事は開催することができました。準備は大変でしたが、得るものも大きかったと思います。

⑤来年度に向けて

原則加入ではありますが、強制ではなく、「できる人ができること」を、「参加したい人が参加する」という気軽な形で参加できるように、サポートしていきたいです。